

平成 30 年度「ビジネス情報管理」シラバス

校 長		教 頭	
--------	--	--------	--

教科	科目名	単位数	学年	学 科
商業	ビジネス情報管理	3 単位	3 年	情報処理科(必修)

教科書	ビジネス情報管理（実教出版）
-----	----------------

1. 学習の目標

- ①企業内の情報通信ネットワークを構築して円滑に運用する知識と技術を習得する。
- ②販売情報システムや財務情報システムを開発する知識と技術を習得する。
- ③ビジネスの諸活動において情報を管理し、共有することの意義や必要性について理解する。
- ④適切にセキュリティ管理を行い、業務の合理化を積極的に推進する能力と態度を身につける。

2. 学習方法

- ①教科書を活用して基礎的・基本的知識を習得する。
- ②理論とソフトウェアによる実践的な分析技法をバランスよく学習する。
- ③学習内容のまとめり毎に試験問題に取り組み、知識の定着を確認する。

3. 評価方法

- ①出席状況
 - ②平素の学習・授業態度（興味・関心・意欲等）
 - ③課題・ワークシート
 - ④定期考査・小テスト
- 以上を総合的に評価する。

学習計画

月	配当 時間	単 元 名	学習のねらい	考査 検定
4	9	1. ビジネスと情報システム (1) ビジネスと情報の管理	ビジネスの諸活動における業務を合理化するための情報システムの必要性について理解する。 ・ 企業組織の分業形態と、部門間・業務間の情報共有の必要性を理解し、ナレッジマネジメントの必要性を認識する。 ・ 情報通信ネットワークを活用したビジネスに関する情報共有の形態と特徴について理解する。 ・ 経営戦略の立案に向けて、業務プロセスを改善するための分析手法及び、情報システム導入に際しての各種サービスの概要を理解する。 ・ 情報システムが業務を合理化・効率化している具体的な事例を取り上げ、情報システムの形態（SFA, SCM, CRM, ERP）と、意志決定を支援するシステムについて理解する。	中間 考査
5	9	(2) 情報システムと業務の 合理化		

6	12	2. 情報通信ネットワークの構築と運用管理	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信ネットワークの構築に必要なネットワーク機器の種類と機能について理解する。 ・LANやインターネットの仕組み, LANの接続形態の種類や特徴, 通信回線と伝送媒体の種類や特徴, アクセス制御の種類や特徴及び代表的な通信プロトコルの概要について理解する。 ・ネットワークインタフェースの機能, 有線LAN, 無線LANの接続装置, VLAN機能によるネットワークの切り分けを理解する。 ・ネットワークの構成, 運用計画の策定など, 情報通信ネットワークを設計する基礎的な方法について理解する。 	
		(1) 情報通信ネットワークのしくみと通信方法 (2) ネットワーク機器 (3) 情報通信ネットワークの設計 (4) ハードウェアとソフトウェアの導入 (5) 運用管理 (6) ビジネス向けデバイスの活用とクラウド		
7	10		<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータやプリンタなどの各種機器をLANに接続するための技法やアプリケーションソフトウェアを導入するための技法を習得する。 ・バックアップの設定, システム障害や不正アクセスへの対策を講じるための方法を理解する。 ・ビジネスで用いられるタブレットやWi-Fiなどの携帯情報端末, クラウドサービスの活用方法について理解する。 	期末 考查
9	12	3. ビジネス情報システムの開発	企業の経営戦略を策定するために, 販売情報と財務情報の分析手法と活用方法について理解する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ABC分析, 損益分岐点分析など, 販売情報を分析し活用する方法について修得する。 ・システム開発における代表的な開発モデルの特徴について理解する。 ・ウォーターフォールモデル, プロトタイプモデルによる開発手順について理解させる。 ・表計算ソフトウェアとデータベースソフトウェアを連携したシステム開発技法を習得する。 ・ウェブサーバを利用したシステム開発技法を習得する。 	全商 検定
10	12	(1) 企業の経営戦略		中間 考查
		(2) システム開発の手法		
11	12	(3) システム開発の手順		
12	11	(4) ビジネス情報システムの開発演習①		期末 考查
		開発演習②		
1	11	4. ビジネスと情報システムの課題と展望	情報ネットワークにひそむ脅威から, 企業がも貴重な情報資産を守るため, セキュリティ管理の基礎的な知識を習得する。 <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ管理の必要性について, 不正アクセスやコンピュータウイルスへの感染などがビジネスの諸活動に及ぼす影響を具体的に理解する。 ・ユーザの管理, ファイアウォールの利用, 暗号化など, 情報を保護するための知識を習得する。 ・情報システムの進展の背景で, 開発にたずさわる人材の育成など, 課題について検討させるとともに, ICT社会の新しい進展について認識する。 	学 年 末 考 査
2	7	(1) セキュリティの管理		
		(2) 情報システムの課題と展望		